

臨床研究等の情報公開

研究課題名	切除不能または再発胆道癌を対象としたゲムシタビン/シスプラチン/S-1 (GCS) 療法とゲムシタビン/シスプラチン/免疫チェックポイント阻害薬療法のランダム化比較第Ⅲ相試験
研究機関	山口大学医学部附属病院 腫瘍センター 青森市民病院 外科 他
研究内容	胆道癌は難治性がんの一つで予後不良な疾患である。外科手術が唯一の根治的治療であるが、術後の再発率が高いことが課題である。切除不能症例や再発症例ではこれまでいくつかの有効な抗がん剤治療が報告されている。最近では免疫チェックポイント阻害薬も登場してきている。その中で、有効な治療法についての比較がなく、本研究において比較検討する意味は大きい。
実施期間	実施許可日～令和 11 年 9 月末日
対象者	組織学的に胆道癌である切除不能または再発胆道癌患者
実施方法	本研究での治療の選択肢はいずれも有効性が示されており、保険診療上認められているものである。いずれの治療方法になるかをランダム化して割り付けられるものである。 送付されたデータは個人を特定されない状況で提供する。データの保管は青森市民病院外科において鍵のかかるキャビネット内で 10 年間保存する。廃棄の場合はシュレッダー処理を行う。
参加撤回の自由	患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開も行いません。患者さんが解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外します。担当医師にご連絡ください。その場合、診療において不利益となることはありません。
問合せ先	研究に関するご質問、資料などについての問い合わせは下記にご連絡ください。 研究責任者：豊木 嘉一（とよき よしかず） 030-0821 青森市勝田 1-14-20 青森市民病院 外科 TEL：017-734-2171（代表） メール：toyoki_yoshikazu@aomori-city-hospital.jp